

8月27日

炎天下の訓練頼もしく

筑後川運動公園グラウンドで神崎市消防団夏季訓練が行われました。早朝から女性7人を含む511人が参加し、日頃の訓練の成果を披露しました。

吉田貴大団長が今年7月に発生した九州北部豪雨を例にあげ「日頃から災害への対策を考えて訓練に励むことが、消防団の責務を果たすことに通じ、安全安心のまちづくりに貢献できます」と訓示。

炎天下の中、規律訓練やポンプ操法訓練を行い、統制の取れたはつらつとした姿を披露しました。



8月19日・20日

東京で玄朴の偉業を学ぶ

市内の3中学校生徒と仁比山小学校児童の9人が、仁比山出身で幕末の蘭方医である伊東玄朴の業績を辿る東京視察研修を行いました。

玄朴を中心に設立したお玉ヶ池種痘所が前身である「東京大学医学部」や玄朴の蘭学塾「象先堂跡」、玄朴が眠る谷中天龍院墓所などを辿り功績を学びました。

また、玄朴のご子孫との交流会では激励を受け、研修の感想や学習の成果を発表し、親睦を深めました。

玄朴の業績を身近に学ぶことができ、有意義な研修となりました。



9月1日

ジャンボスイカの差し入れ

市役所の玄関ホールで約80人分特大スイカの試食会が行われました。

このスイカは平英典さん(神埼町竹原)が畑で栽培し、市役所に差し入れていたものです。

お昼に来庁している市民の皆さんや職員が集まる中、重さ約30kgの特大スイカに包丁を入れると、ぎゅーと実の詰まった果肉が現れました。種や皮まで特大で驚きの声が上がりましたが、みずみずしく甘いと好評で、楽しく賑やかに食しました。夏を締めくくる思い出となりました。



8月25日

交流の軌跡を知ってほしい

脊振町一谷の大島三治さんから、脊振山で墜落・救出されたフランスの冒険飛行家アンドレ・ジャッピー氏の出身地フランス・ボークール市との交流の軌跡を記した手作りの年表を寄贈いただきました。

昨年、ジャッピー氏救出から80周年、市とボークール市が友好姉妹都市提携を結んで20周年を迎えました。

年表は、両市の友好の証として縦90cm横180cmの板に、手書きでびっしりと出来事が描かれ、脊振山麓遊館に展示しています。大島さんは市内外の人に知ってもらいたいと語りました。





9月13日

仁比山保育園でボランティア

トヨタ紡織九州(株)の社員の皆さんが、終業後に徒歩で仁比山保育園を訪れ、園児のために清掃ボランティアを行いました。

清掃には、週末に試合を控えたレッドトルネードの選手たちも参加。練習後の移動着姿で園の中庭をスコップで耕し、アジサイの苗木を植樹しました。

また、約90人の社員の皆さんや保育園の先生たちが園庭や花壇周辺の草刈り、草むしりを行い、運動会前の保育園がきれいになりました。参加いただいた皆さんありがとうございました。



8月29日

地域の行事 まちづくり遺産に認定

千代田町崎村地区の「獅子舞」・「手踊り」、用作地区の「水芋祭」が神崎市歴史まちづくり遺産に認定され、登録認定証授与式が行われました。

崎村の「獅子舞」と「手踊り」は、冠者神社の秋祭で地区の住民が奉納しています。

用作の「水芋祭」は、有明海から汐が上がってくる場所で川の水を汲み、五穀豊穡や風水害除けを祈願する行事。中地江川と城原川流域で継承されています。

神崎市歴史まちづくり遺産は、今回の3件を加えて23件が登録されています。



10月

神崎の見どころをビー玉巡る

脊振小学校の3年生が夏休みの自由研究として制作した「神崎ビーコロ観光マップ」を市役所に展示しています。

木材を組み立てて作られたこの作品は、脊振町久保山地区の習遊館の桜や神崎町の九年庵などをさまざまな素材を使って細かく再現されています。上からビー玉を転がすと、観光地を回る仕掛けで、解説や見どころを示した観光マップも付属しています。

作品は、10月中市役所本庁北口玄関ロビーに展示しますので、ぜひご覧ください。



8月31日

布芝居で学ぶ郷土の偉人

神崎町退職女性教師の会の皆さんが、神崎小学校の4年生105人に、布芝居をとおして郷土の偉人「伊東玄朴」を紹介しました。

布芝居は、会員の皆さんが1年をかけ縫い合わせて手作りした大作で、幼少期のエピソードから功績までが、約1m四方の布15枚に表現されています。

今回は、さらに写真や地図も加えながら、詳しく玄朴の生涯を紹介しました。初めて玄朴を知った児童もいて、最後まで熱心に耳を傾けていました。



神崎市を第二のふるさととして、

地域社会に溶け込み、

生き生きと暮らしている人たちを

シリーズで紹介します。

第二のふるさと

よかね神埼 ⑤

— 剣道一筋に —

神埼小学校の体育館に、剣道の防具をつけて竹刀を振る子どもたちの気合の入った掛け声が響きます。子どもたち一人ひとりの動きに目を配り、熱心に指導する師範の渡辺義孝さん(60)。神崎市に移り住んだ平成8年3月から、神埼少年剣道クラブで、小学生から園児までの大勢の子どものために剣道の基本を教えてきました。

— 定年後を見据えて —

自衛官だった渡辺さんは、唐津市相知町生まれ。自衛隊に入ってから、長崎や福岡、対馬、久留米など、九州内を回りました。「54歳で定年になるときのために、一番住みやすく再就



神埼町永歌 渡辺義孝さん

職をする際に通勤に便利な場所を、と第二の故郷を探していたところ、ぴたり当てはまったのが神崎市でした」と渡辺さん。神埼は、佐賀市はもちろん、鳥栖方面、久留米や福岡まで広範囲が通勤圏内。とても地の利がよいのに都会的でないところに魅力を感じているそうです。

— 内助の功に助けられる —

渡辺さんが小学生への指導を始めたのは、対馬に赴任した昭和61年でした。地域の子どもたちに、剣道を教えたのが始まりです。神崎市に移住したとき、長男が中学生、長女と次男は小学生で、初めは慣れずに苦労したけれど剣道に助けられた部分が大きかった



そうです。それは渡辺さんも同様で、知人が一人もいない中、剣道を通じていろんな人と出会い、付き合いが広がっていきました。剣道に打ち込む渡辺さんを陰で支えてきたのは、中学校の同級生で妻の絹子さん。子どもたちが巣立った今、練習後の絹子さんとの晩酌が一番の楽しみと笑う渡辺さんです。

私のお気に入り

櫛田宮

春と夏の年二回、櫛田宮で神埼町少年剣道クラブの奉納試合を行っています。また、正月の元日には、早朝6時半から剣道クラブ全員で、初稽古をやっています。稽古後には、本殿にお参りし、一年を占う祈願をするなど、なじみ深い場所になっています。



吉野ヶ里歴史公園から

◎申込・問い合わせ
吉野ヶ里公園管理センター
☎55-9333

特別企画展「よみがえる邪馬台国」

11月12日（日）まで

開催場所：吉野ヶ里歴史公園

（弥生くらし館・佐賀県吉野ヶ里遺跡展示室）

観覧無料※入園料・駐車場は有料



邪馬台国と筑紫の宝庫 朝倉

今回の展示では、朝倉地域に焦点を当て、代表する弥生遺跡の特色や出土資料から、この地域に想定される「朝倉の国」の実態や吉野ヶ里遺跡との関係について検証します。併せて、邪馬台国近畿説で「投馬国（とうまこく）」に比定されるキビ（吉備）に注目し、弥生後期以降、急速に瀬戸内の中核地域へと成長し、独自の墳墓祭祀・葬送儀礼を有するようになった歴史的背景を紹介します。後のヤマト王権の成立に深く関わったとされるキビの代表的な遺跡や出土資料を紹介しながら、改めて邪馬台国時代の吉野ヶ里遺跡の具体的な姿を探ります。



丹塗祭祀土器
（朝倉市栗山遺跡）

特別記念フォーラム 先着300人

よみがえる邪馬台国「倭人伝の道Vファイブ」

10月1日（日）開催 時間：13：00～16：40 開催場所：吉野ヶ里歴史公園「多目的ルーム」

文芸コーナー

俳句 〈へひしの実会〉

緑濃き吾が里にして佐賀平野

母の歳と今年並びぬ万珠沙華

故郷の行合の空君偲ぶ

夏逝くと空の果を雲流る

初秋や旅する如く転院す

刻みては家紋に以たる胡瓜かな

点滴の落下の遅き西日かな

ありがたき我誕生日秋の声

月光や闇に山肌浮かびをり

酒飲むと縞のカップで踊ったね

紅葉の見頃はささず旅をする

うた歌うぐらいのお酒あ極楽

入院し笑顔ふりまくナース嬢

百均の手帳に重い覚え書き

もの忘れせぬよう書いたメモ忘れ

背を伸ばし今日の元気に感謝する

よなびより拉致ミサイルに固唾呑む
柳郷 勝吉

短歌 〈神埼短歌会〉

気懸りはひとつも無きと思ふ夜

このまま眠り覚めずともよし

孟蘭盆に娘らと詣でし眞正寺

納骨堂に感懐あらた

御祖等と帰り来し娘も戻りゆき

秋兆す風にひとり吹かるる

体温より高き気温の続く日び

暑さに弱き体もてあます

ブラインド開ければ窓の青空に

今日もきびしき残暑となるや

熊蟬は三十七度をこれしきも

木下の我を張り倒し鳴く

冷や奴に茗荷の酢づけ山葵そへ

小ねぎ散らして一人の昼餉

森の中太鼓響きし気は躍る

夕闇に浮かぶ学園祭り

境界のへいまたぎ菊人形

澄む秋空を引きよせており

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

文芸コーナー

俳句 〈へひしの実会〉

緑濃き吾が里にして佐賀平野

母の歳と今年並びぬ万珠沙華

故郷の行合の空君偲ぶ

夏逝くと空の果を雲流る

初秋や旅する如く転院す

刻みては家紋に以たる胡瓜かな

点滴の落下の遅き西日かな

ありがたき我誕生日秋の声

月光や闇に山肌浮かびをり

酒飲むと縞のカップで踊ったね

紅葉の見頃はささず旅をする

うた歌うぐらいのお酒あ極楽

入院し笑顔ふりまくナース嬢

百均の手帳に重い覚え書き

もの忘れせぬよう書いたメモ忘れ

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

よなびより拉致ミサイルに固唾呑む
柳郷 勝吉

短歌 〈神埼短歌会〉

気懸りはひとつも無きと思ふ夜

このまま眠り覚めずともよし

孟蘭盆に娘らと詣でし眞正寺

納骨堂に感懐あらた

御祖等と帰り来し娘も戻りゆき

秋兆す風にひとり吹かるる

体温より高き気温の続く日び

暑さに弱き体もてあます

ブラインド開ければ窓の青空に

今日もきびしき残暑となるや

熊蟬は三十七度をこれしきも

木下の我を張り倒し鳴く

冷や奴に茗荷の酢づけ山葵そへ

小ねぎ散らして一人の昼餉

森の中太鼓響きし気は躍る

夕闇に浮かぶ学園祭り

境界のへいまたぎ菊人形

澄む秋空を引きよせており

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

背を伸ばし今日の元気に感謝する

あつまれ! かんざきっ子



いしばし こう
石橋 剛くん(3歳)
ゆう
優ちゃん(2歳)

【神埼町犬の目】
《家族からのメッセージ》
たくさん笑顔と幸せをありがとう♪
お兄ちゃんと3人兄妹あって元気に
仲良くね♪



くぼ ゆみか
久保 結美佳ちゃん(8か月)

【神埼町駅ヶ里】
《家族からのメッセージ》
ゆみか大好き♡
パパ、ママ、結菜、みちるよ!



こが ゆあ
古賀 優愛ちゃん(2か月)

【千代田町姉】
《家族からのメッセージ》
日に日に大きくなっていきます☆
みんなに愛されているゆあちゃん。
家族みんなゆあちゃんが大好きです♡
いつも笑顔ありがとう♡

子どもの写真 募集中!!

- ◆対象者 平成30年3月31日現在で就学前のお子さん
 - ◆申込方法 ①お子さんの氏名(ふりがな)②年齢③生年月日④申込者の氏名⑤住所⑥地区名(行政区)⑦連絡先⑧保護者(家族)からのメッセージ(50字程度)を記載し、申し込み先へメールまたはご持参ください。
- (注意)・写真の加工(ペイントなど)はご遠慮ください。
・兄妹でご応募の際は、兄妹が1枚に写った写真をご提出ください。
※応募者多数のときは、掲載できない場合があります。

◎申込・問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎37-0088 kouhou@city.kanzaki.lg.jp

ぶんぶんテレビ だけの
ぶんぶんテレビ11チャンネル は **ず** 子どもたちの成長を **ずっと**
放送しています!!

10/22日 19:00 **学童オリンピック軟式野球大会**
＜神埼支部予選＞初戦ダイジェスト

10/15日 19:00 **神埼会長杯少年野球大会**
初戦ダイジェスト

ぶんぶんテレビ **0120-55-3734** 神埼市の地域情報を見られる
「地デジプラン」は 1,400円+税/月から!

有料広告